

2019年7月19日

株式会社広島銀行
 広島信用金庫
 株式会社みずほ銀行
 株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）
 株式会社広島ベンチャーキャピタル

6次産業化ファンド「ひろしま農林漁業成長支援ファンド」 「株式会社キラリフーズ」への出資決定（第6号案件）について

株式会社広島銀行、広島信用金庫、株式会社みずほ銀行、株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE）、および株式会社広島ベンチャーキャピタル（以下「広島 VC」）が出資し、2014年1月に設立した「ひろしま農林漁業成長支援ファンド（以下「本ファンド」）〔運営者：広島 VC〕は、第6号案件として株式会社キラリフーズ（代表取締役 朝倉 和也）に対して、下記のとおり出資を行いました。

本ファンドは、今後とも、地域の6次産業化事業体への出資・経営支援を通じ、農林漁業の競争力を高め、政府が推し進める「地方創生」において、地域経済の活性化や雇用創出に積極的に取り組んでいきます。

記

〔出資概要〕

出 資 額	2,000万円
投 資 先 名	株式会社 キラリフーズ
代 表 者	代表取締役 朝倉 和也
所 在 地	広島県安芸高田市甲田町上小原1315番地
設 立 日	2019年4月1日
資 本 金	4,000万円 ※本件出資後（以下「株主構成」も同様）
株 主 構 成	株式会社トペコおばら（1次事業者） 旭食品株式会社（2・3次事業者） 本ファンド
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> 独自の精麦技術で生産したもち麦を、「安芸高田産もち麦」としてブランド化し販売。 高知県の名産品である「カツオのたたき」を販売している業者に対し、国産の藁を販売。 その他、安芸高田市の農産物を中心に地域産品をブランド化することで、農産物の付加価値向上を目指すとともに、耕作放棄地対策及び地域の活性化を目指す。

以 上

〈ご参考①：株主の概要〉

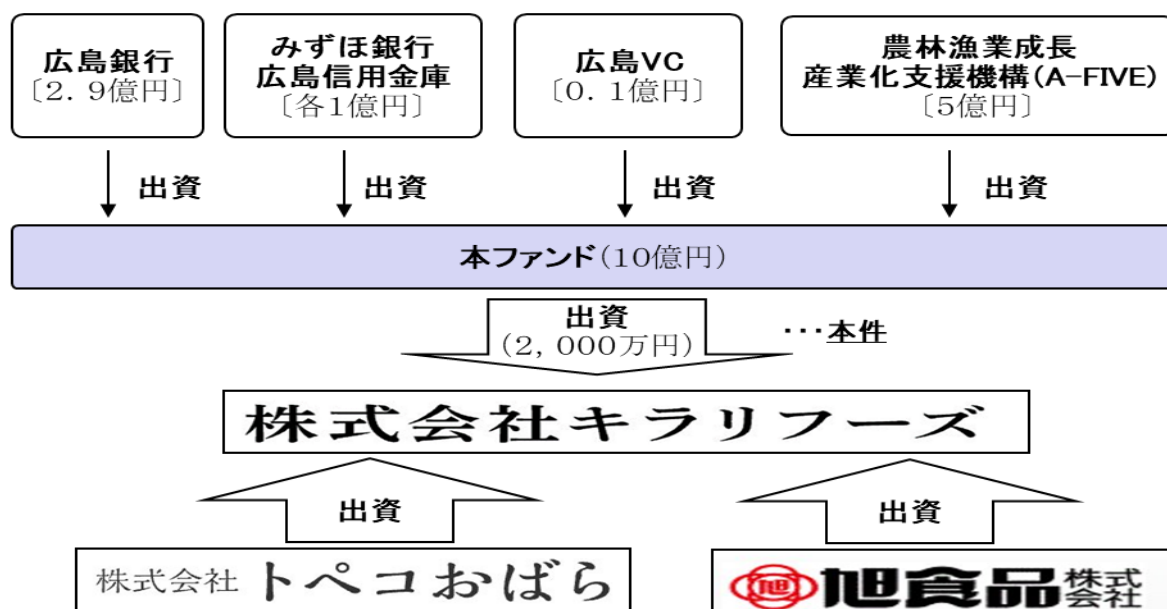
【株式会社トペコおばら】

代 表 者	代表取締役 沖田 良次
所 在 地	広島県安芸高田市甲田町上小原1315番地
設 立	2007年
資 本 金	780万円
事 業 内 容	農作物の生産（もち麦・キャベツ・食用米・広島菜・青ネギ）

【旭食品株式会社】

代 表 者	代表取締役 竹内 孝久
所 在 地	高知県南国市領石246番地
設 立	2012年
資 本 金	50,000万円
事 業 内 容	一般加工食品・冷凍食品・チルド食品・酒類・菓子・家庭用品の卸売業 等

〈ご参考②：本ファンドのスキーム〉



〈ご参考③：取扱いの農産物〉

【主力農産物（安芸高田産「もち麦」）】



【お問い合わせ先】

株式会社広島銀行 082-504-3861 （法人営業部 金融サービス室 栗栖）

広島信用金庫 082-245-0355 （お客様サポート部 創業・事業承継サポート室 新井）

株式会社みずほ銀行 03-5252-6574 （コーポレート・コミュニケーション部）

株式会社農林漁業成長産業化支援機構（A-FIVE） 050-3797-0154（統括部）

株式会社広島ベンチャーキャピタル 082-504-3979 （河野）